



0

「その人らしく生きる
を支える」



知ってください重症心身障害看護のこと

- Q 重症心身障害看護の魅力とは？
- Q 重症心身障害看護ってどんな看護？
- Q 重心分野でどのようにキャリアを磨けるの？
- Q 重症心身障害児(者)施設とは？～都内9施設をご紹介～

「重症心身障害」という言葉を聞いたことがありますか？

重症心身障害看護

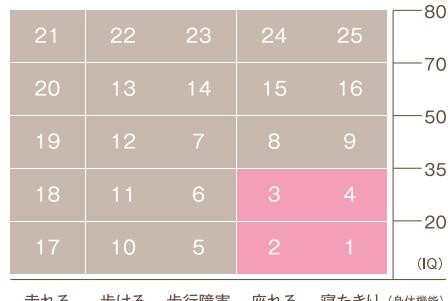
かけがえのない生命と触れ合うその看護には
じっくりかかわる奥深さと魅力があります

Q

重症心身障害児(者)とは？

A 重度の「知的障害」と重度の「肢体不自由」を併せ持つ方々です。言語による意思伝達が困難で、自分で身体を動かすことが難しい方です。

重症心身障害児(者)の判定には、大島分類が広く用いられ、現在、約43,000人と推計されています。※岡田喜篤氏による推計(人口比0.037%)



大島分類 東京都立府中療育センター元院長大島一良が昭和46年に発表した重症心身障害児(者)の区分。分類表の1から4までに該当する方を、重症心身障害児(者)と定義。

障害の特徴

(一例)※障害の程度や特徴は個人によって異なります

- 自分の身体を動かすことは難しい。
- 手、足が変形または拘縮、側彎や胸郭の変形を伴う場合が多い。
- 医療的ケアが必要。
- 言語による理解や意思伝達は難しい場合が多い。
(表現力は弱いが、笑顔で応えることもある。)
- 健康を保つことが難しい。
- 自分の気持ちをわずかなサインで表すことができる。

障害の主な原因

※障害の発生時期や原因により障害の特徴はさまざまである

出生前

染色体異常、先天性感染症など

出生時・新生児期

分娩異常(仮死など)、低出生体重児など

周生期以後

脳炎・髄膜炎、交通事故・溺水、てんかんだによって生じた脳障害を中心とする中枢神経系の疾患

Q

重症心身障害看護の魅力とは？

A 重症心身障害児(者)は適切なケアが受けられると「笑顔」や「リラックス」を全身で表現してくれます。利用者とじっくりかかわり喜びを共有できることは、重心看護ならではの大きな魅力です。

どんなに障害が重くても一人ひとりの人生があります。

重症心身障害児(者)がその人らしく生きる力を高められるよう、看護の知識や支援の方法を工夫し、個性を尊重する継続的な関わりは、私たちを看護師として人として成長させてくれます。



医師と協力して排痰ケア



他職種と一緒に午後の活動



重症心身障害看護ってどんな看護？

A 命を守り、その人らしく楽しく生きていただけるよう支える看護です。

利用者の健康を守る

表情やしぐさなどから“いつもとの違い”を観察し、ADLの維持増進や二次障害の予防に努めます。

ライフステージに合わせた生活支援

利用者の年齢の段階に応じ、その人らしい過ごし方は何かを考え、他職種との連携により援助します。

意思決定を、架け橋となり伝える

その人が持つ“サイン”を理解し、家族や他職種に伝えます。

個々の成長発達を促す援助

重症心身障害児(者)の成長発達はゆっくりで、一人ひとり進み方が異なります。個々の発達段階に応じた方法を考え援助します。

家族を支える

家族の精神面の援助、家族と一緒に過ごすための援助(親子入園指導、地域連携など)を行います。

他職種との連携

多くの職種のスタッフが協働して援助します。24時間観察を行う看護師の働きかけは他職種チームにとって大切な役割を担っています。



重心分野でどのようにキャリアを磨けるの？

A 重症心身障害児(者)に必要な質の高い看護を継続的に提供するため、育成・キャリアアップのプログラムが組まれています。

新人教育

厚生労働省「新人看護職員研修ガイドライン」に則り看護師として必要な知識や技術などの基礎を学ぶほか、各施設で重心看護の特徴を踏まえた研修・育成体制を整えています。中途採用の方へは、その方の経験に即した指導やフォローアップを行っています。

継続教育

各施設では、看護の専門職としてのスキルアップを目指した研修・教育システムや奨学制度などを設けています。東京都では重症心身障害看護の基礎講座やプロフェッショナルナース育成研修を実施しています。

キャリアアップ

自己の目標や習熟度に応じて、各施設規定により重症心身障害看護に必要な認定看護師・専門看護師などの研修受講資格を与え、資格取得を目指しています。

重症心身障害看護のプロを目指して～

東京都重症心身障害 プロフェッショナルナース 育成研修

東京都は、重症心身障害看護分野で質の高い看護実践と指導的役割を果たす人材を育成することを目的とした研修を実施しています。都内の入所・通所施設から研修生が集まり、意見交換しながら学びを深める機会となっています。



※都の研修は(公社)日本重症心身障害福祉協会の教育機関の認定を受けています。

対象者 都内の入所施設、通所施設等に勤務する看護師

(重症心身障害看護の実務経験が3年以上等の条件あり)

研修期間 1年半(原則月2回) 研修内容 講義、実習、看護研究

認定看護師が活躍しています！

慢性呼吸器疾患看護認定看護師 東京都立東部療育センター 中野絵里子

重症心身障害児(者)は、呼吸障害がある方が多く、肺炎等の疾患を引き起こす危険性も非常に高いのが特徴です。そのため、看護師の役割として呼吸器ケアは重要です。また、重症心身障害児(者)施設は生活の場でもあるため、人工呼吸器を装着していても制限のない生活を送ることができるような関わりが必要です。私たち看護師は幅広い専門的知識・技術を学ぶことで水準の高い看護が提供できるように努めています。



Q

重症心身障害児(者)施設とは？

A 重症心身障害児(者)等が入所・通所などで治療・療育等を受ける施設です。利用者にとって日常生活・日中活動の場となります。

東京都内には9つの重症心身障害児(者)施設があります。各施設では随時、見学会やインターンシップを実施しています。

ぜひ施設にお越しいただき、“ここでしかできない看護”を感じてください。

入所 ・ 入院



健康管理、治療、日常生活の支援等を行い、一人ひとりに合わせた療育を行っています。長期で入所されている方だけでなく、短期入所や医師の判断により、治療や検査を目的として入院されている方もいらっしゃいます。

通園 ・ 通所



在宅で生活されている方が施設に通い、健康管理・訓練・保育・生活指導等の療育支援を受けられています。季節を楽しむ行事やレクリエーション活動等を工夫して行っています。

外来



心身に障害があり、治療等を必要とされる方に外来診療を行っています。小児科、神経内科、歯科、整形外科等、診療科目は施設ごとに異なります。

療育 相談



障害児(者)の方が安心して在宅生活を送れるように、医療や訓練等の療育相談に応じています。また、地域の施設や学校、医療機関にも技術支援する等、連携を図りながら、在宅生活をサポートしています。

法的な位置づけ(一例)

- 医療法に基づく病院
- 児童福祉法に基づく医療型児童発達支援センター、医療型障害児入所施設
- 障害者総合支援法に基づく療養介護、生活介護、短期入所等を実施する事業所

※施設によって、事業内容は異なります。

各施設では…



職員が協力し合って、利用者の方々が季節を感じられるような行事や外出、笑顔を引き出す活動を利用者のニーズに添って行っています!

重症心身障害児(者)施設の

チーム療育

重症心身障害児(者)施設では、さまざまな分野のプロフェッショナルが連携して、入所されている方々、在宅で生活されている方々、地域の方々を支えています。

支援員
保育士、
介護福祉士等

看護師

MSW

放射線
技師

検査技師

医師

理学
療法士

言語
聴覚士

薬剤師

作業
療法士

栄養士

心理士

東京都立 北療育医療センター



一人ひとりの笑顔を大切に

一人ひとりの障害の状態にあわせ、個別性を尊重した、きめ細やかな看護を提供しています。呼吸管理や摂食援助など日常ケアの一つひとつに障害児(者)看護の技があり、看護の力を発揮できる職場です。医療病棟では、在宅人工呼吸器など医療的ケアが必要な患者さんに継続的に関わり、在宅療養チームで支援しています。療育病棟では、訓練部門や保育士と連携して療育にあたり、花火大会や遠足などの行事にも力を入れ潤いのある生活の支援を心掛けています。

〒114-0033 北区十条台1丁目2-3 TEL.03-3908-3001(看護科)
JR埼京線十条駅下車、徒歩10分 JR京浜東北線・東京メトロ南北線王子駅下車、国際興業バス(板橋駅行)「区境」下車、徒歩2分
<https://www.fukushihoken.metro.tokyo.lg.jp/kitaryou>



事業内容 入所・入院、外来診療、通所、通園、療育相談等
診療科 内科、脳神経内科、精神科、小児科、外科、整形外科、皮膚科、泌尿器科、眼科、耳鼻咽喉科、歯科、リハビリテーション科

病床数 120床
勤務体制 変則2交替+早出+遅出
看護配置 障害者施設等入院基本料 7:1



東京都立 府中療育センター

利用者さんのいのちの輝きを共にみつめて

令和2年に新施設に移転し電子カルテシステムも稼働しました。療育の対象者は、小児から高齢の方まで幅広く、疾患も症状も多岐にわたります。一人ひとりの個別性に合わせた医療的ケアや日常生活の援助・ふれあいを通して、利用者さんの表情やしぐさ、声の調子などからアセスメントし「気づきの看護」を実践しています。その「気づき」を看護師間で共有し、意見交換しながら利用者さんにとって「より良い看護」を日々探求しています。真摯に向き合い、心を通わせ、共に成長していくける重症心身障害児(者)看護を私たちと一緒にやりませんか?

〒183-8553 府中市武蔵台2丁目9-2 TEL.042-323-5115(看護科)
JR中央線・武蔵野線西国分寺駅下車、京王バス「総合医療センター」下車、徒歩3分
京王線府中駅下車、京王バス(国立駅行・泉交差点経由)「総合医療センター」下車、徒歩3分
<https://www.fukushihoken.metro.tokyo.lg.jp/fuchuryo>



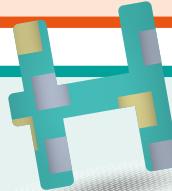
事業内容 入所、入院、外来診療、通所 通園、保育所等訪問支援、地域療育支援

診療科 小児科、内科、精神科、児童精神科、脳神経内科、整形外科、皮膚科、眼科、耳鼻咽喉科、リハビリテーション科、歯科

病床数 260床
勤務体制 二交替・三交替+早出・遅出
看護配置 障害者施設等入院基本料 7:1



東京都立 東大和療育センター



しぐさから、表情から、大事なサインを「こころ」で感じる療育

懸命に生きている姿に接し、生きることの意義を実感することができます。一人ひとりのサインを見逃さないように関わり、サインをキャッチしこころとこころが通じる瞬間の喜びは、私たちの看護実践への意欲につながります。看護の基本となる人ととのつながりや素直な心の大切さ、命の尊さを学ぶことができる当センターの仲間に入りませんか。

きっと、新しい出会いの中から、新たな自分を発見することができます。

〒207-0022 東大和市桜が丘3丁目44-10 TEL.042-567-0222(看護科)
西武拝島線・多摩モノレール 玉川上水駅下車、徒歩5分
<http://www.hmc-smid.jp>

※この施設は、東京都が設置し「社会福祉法人全国重症心身障害児(者)を守る会」東京都から指定管理者として指定を受けて管理運営を行っています。



事業内容 入所・入院、外来診療、通所、療育相談等
診療科 小児科、神経内科、内科、外科、整形外科、リハビリテーション科、眼科、耳鼻咽喉科、精神科、歯科

病床数 128床
勤務体制 二交替+早出+遅出
看護配置 障害者施設等入院基本料 10:1



東京都立 東部療育センター



“看護の原点”がここにあります

かけがえのない人生を共に歩む…それが私たちの看護です。

「最も弱いものをひとりもれなく守る」を基本としています。重症心身障害児(者)は懸命に生きています。そして皆深く秘めた多くの能力を持っています。私たちスタッフは、五感の全てと全身を使って、彼ら彼女たちのサインを受けとめて、一人ひとりの思いを活かす療育を実践しようと努力しています。ある時ふっと気持ちが繋がったという実感は療育看護ならではの喜びです。療育看護を通してかけがえのない人生をともに歩みませんか。

〒136-0075 江東区新砂3丁目3-25 TEL.03-5632-8070(療育部)
東京メトロ東西線 南砂町駅下車、徒歩10分 <http://www.tobu-ryoiku.jp>

※この施設は、東京都が設置し「社会福祉法人全国重症心身障害児(者)を守る会」が東京都から指定管理者として指定を受けて管理運営を行っています。



事業内容 入所・入院、外来診療、通所、療育相談等
診療科 小児科、神経小兒科、神経内科、内科、整形外科、リハビリテーション科、歯科、精神科、耳鼻咽喉科、眼科、婦人科、泌尿器科、皮膚科、外科

病床数 120床
勤務体制 変則二交替+早出・遅出
看護配置 障害者施設等入院基本料 7:1



社会福祉法人 日本心身障害児協会 島田療育センター



ひとりひとりの思いに寄り添って

重症心身障害看護の中で大切なことは、重症児者の健康状態を保ち、思いをくみ取ること、医療的なケアがあつてもその方らしく、楽しく楽に生活をしていただけるようにしていくことです。その為には、多職種と協働・連携をとることも必要です。重症児者ひとりひとりのうれしいこと、楽しいことを共有出来た時、私たち職員はとてもうれしくなります。私たちと豊かな暮らし作りと一緒に目指していきませんか?

〒206-0036 多摩市中沢1丁目31-1 TEL.042-374-2071(療育部／庶務課)
京王相模原線／小田急多摩線／多摩モノレール 多摩センター駅下車、徒歩15分
多摩センター駅バスターミナル12番より多摩南部地域病院行き、終点から徒歩5分
小田急多摩線 唐木田駅下車、徒歩10分 <https://www.shimada-ryoiku.or.jp/nurse/feature.html>



事業内容 入所・入院、外来診療、通所、放課後等デイサービス、訪問、相談支援事業など
診療科 小児科(小児神経科)、児童精神科、整形外科、リハビリテーション科、歯科、耳鼻科

病床数 243床
勤務体制 三交替
看護配置 障害者施設等入院基本料 10:1



社会福祉法人 天童会 秋津療育園



重症児の福祉は本音で療育は心で人の手で

当園は、昭和33年、福祉行政の対象となっていない重複障害児(重症心身障害児)のための楽園建設、家庭の不幸を未然に防ぐことを願い施設が開設されました。それから、「療育の確立」を目指して奮闘し、60年もの歳月が経過しました。その中で、看護師は重度心身障害児(者)の命と健康と生活に関与し、重症心身障害看護を確立・展開してきました。そこには看護の魅力や専門性がたくさんあります。私たちと共に重症心身障害看護の魅力や専門性を学び、重い障害を併せ持つ重症児(者)の安寧な日々を生涯にわたり支援していきませんか!!

〒189-0002 東村山市青葉町3丁目31-1 TEL.042-391-1377(看護科)
JR武蔵野線 新秋津駅下車、徒歩15分 西武池袋線 秋津駅下車、徒歩15分
<http://www.tendoukai.net>



事業内容 入所、入院、通所、児童発達、相談支援、小規模認可保育園等

診療科 小児科、内科、耳鼻科、歯科、皮膚科、リハビリテーション科
病床数 178床
勤務体制 夜勤(変則二交代)、日勤、早出、遅出
看護配置 障害者施設等入院基本料 10:1(一般病棟)
療養病棟入院基本料 20:1(療養病棟)



社会福祉法人 日本肢体不自由児協会 心身障害児総合医療療育センター



寄り添い支える看護の実践

「わたしたちはご利用の方々が健康で明るい生活がおくれるように全力を尽くします」この理念をもとに、利用者一人ひとりに寄り添いながら、その人らしさを尊重した生活がおくれるよう多職種で連携し支援しています。利用者の方々の思いを感じることができた時、ご家族とその思いを共有できた時には療育看護の喜びを感じます。利用者とご家族に寄り添い支える看護を、私たちと一緒に実践しましょう。



〒173-0037 板橋区小茂根1丁目1-10 TEL.03-3974-2146(看護科)
東京メトロ有楽町線(副都心線)小竹向原駅下車、徒歩10分
<http://www.ryouiku-net.com>

事業内容	入所・入院、外来診療、通園、療育研修所
診療科	小児科、小児精神科、整形外科、歯科 リハビリテーション科、耳鼻科、泌尿器科、循環器科、婦人科、皮膚科
病床数	240床
勤務体制	三交替(希望があれば二交替可)
看護配置	障害者施設等入院基本料 10:1



社会福祉法人 東京小児療育病院



障害児看護のトップランナーをめざす

開設以来、どんなに重い障害を持った子どもに対しても、在宅療養生活から入院に至るまで、継続した支援をおこない、日本の障害児医療の発展に貢献してきました。障害児者看護の魅力は、子どもの成長発達に寄り添い、ご家族とも信頼関係を築きながら、さまざまな分野のプロフェッショナルたちと療育チームとして連携し、継続看護ができます。私たちは障害児者看護のプロフェッショナル育成に取り組んでいます。



〒208-0011 武蔵村山市学園4丁目10-1 TEL.042-561-2521(看護科)
JR中央線立川駅北口①番バスのりば「箱根ヶ崎」「三ツ藤」「武蔵村山市民会館」行「新街道」下車、徒歩10分 西武拝島線玉川上水駅北口バスのりば「イオンモール」行「東京小児療育病院南」下車、徒歩3分 <http://www.kakufuh.com>

事業内容	入所・入院、外来診療、通所、通園
診療科	小児科、内科、精神科、整形外科、リハビリテーション科 眼科、耳鼻科、泌尿器科、婦人科、皮膚科、歯科
病床数	176床
勤務体制	二交替・三交替の選択制+早出・遅出
看護配置	障害者施設等入院基本料 10:1



一般財団法人 多摩緑成会 緑成会整育園



看護は3つの支援の中にある

障害を持った利用者に対して「豊かな日常生活を保障する」ために3つの支援を行っています。1つ目は医療の支援です。一人一人の命を守るために、きめ細かな観察とケアが求められています。2つ目は発達の支援です。どんなに重い障害を抱えた学童児であっても教育を保障すること。寝たきりの重症者であっても毎日のリハビリテーションにより安楽な生活が送れるよう支援しています。3つ目は生活の支援です。利用者にとってこの場所は家庭もあります。安心して生活でき、潤いのある毎日が過ごせるように日々働きかけています。



〒187-0032 小平市小川町1丁目741-34 TEL.042-341-3013(看護科)
西武国分寺線鷺の台駅下車、徒歩18分 JR中央線国分寺駅国分寺駅北入口バスのりば「武蔵野美術大学」「小平営業所」行「武蔵野美術大学」下車すぐ <http://www.seiikuen.jp>

事業内容	入園(入所)、外来、通所、通園、地域支援事業
診療科	小児科(小児神経科)、歯科、リハビリテーション科
病床数	100床
勤務体制	変則二交替
看護配置	障害者施設等入院基本料 10:1



施設見学随时受付中！

各重症心身障害児(者)施設では一緒に働く看護師さんを募集しています。施設の雰囲気がわかる見学会や、“ここでしかできない看護”を感じられるインターンシップを実施していますので、ぜひ各施設のウェブサイトをご確認ください。

都内重症心身障害児(者)施設所在地

都内9施設(都立4、民間5) 病床数 計 約1,500床



東大和療育センター
<http://www.hmc-smid.jp>



緑成会整育園
<http://www.seiikuuen.jp>



心身障害児総合医療療育センター
<http://www.ryoiku-net.com>



東京小児療育病院
<http://www.kakufuh.com>



秋津療育園
<http://www.tendoukai.net>



北療育医療センター
<https://www.fukushihoken.metro.tokyo.lg.jp/kitaryou>



登録番号 (6)61

東京都福祉局障害者施策推進部施設サービス支援課 〒163-8001東京都新宿区西新宿二丁目8番1号 TEL.03-5320-4376